

理事あいさつ

～畑、はじめてみました！～

理事 井上真樹

この春から友訪で畑をはじめてみました。大家さんの岩崎さんに我が儘を言って、30坪ほどの土地をお借りしました。岩崎さんのご長男夫婦にも協力してもらい、月2のペースで農作業のプログラムを走らせています。

すでに今、畑にはジャガイモ、落花生、枝豆が栽培され、順調に育っています。

僕個人は長年、趣味で畑をやっています。そりゃもう長いこと。最初は市民農園の猫の額ほどの土地から、やがてそれに飽き足らず100坪を超える畑を借り求めて山梨県まで行ってました。今のメインの畑はその山梨に50CCのスーパーカブで通っていた頃、ふと立ち寄った相模湖の野菜スタンドのおばちゃんのその家の畑です。だけど、ここは傾斜地でしかも石ころゴロゴロ。山ですからイノシシ、ハクビシンが出てきて畑を荒らします。去年はサツマイモが全滅させられました。悲しいです。

こうした僕の畑と比べると友訪の畑は天国です。イノシシは出てこないし、土は良いし。あと、思ったのは僕の畑では、山の中っていうこともあって人影がないんです。そのかわりイノシシ、ヘビとはよく出会います。一人で黙々と農作業をするにはいいんですが、時より寂しくなります。山の中で雷鳴が響くと命の危険を感じます。身体が黒焦げになって後で発見されるって嫌です。

友訪の畑にはイノシシやヘビは出てきません。ミミズは顔を出しますが、これは土が肥えている証拠です。畑の横には人がよく通行します。声をかけてくれる。これって寂しくないんですね。雷が鳴っても、友訪に飛び込めばいい。

農作業ってけっこうマニュアルにできなくて、奥が深いです。収穫、種まき・植え付けは楽しいですけど、雑草取りなんかやっていると無になる瞬間があります。日常ではあまり経験できないことです。森田療法なんてこんなもんです。あと、畑は自然相手でどうにもできないこともあるけど、生物学とか科学の知識を活用してなんとかできる部分もある。不確実なものと確実なことが混在してるっていうのが畑なんだなって、やっているとわかるんです。

乾いた喉を潤すため、飲み物を買おうと近所のマルエツに入ります。野菜のコーナーでこんなにも安く農作物が売られているんだって不思議に思います。こん

なに苦勞して手間暇かけてできた作物なのに。そんな市場經濟の矛盾も畑からみることが出来ます。

7月にはジャガイモが収穫できるはずです。収穫祭ができたらいいなって思っています。

畑の名前が決定しました！



4月から大家の岩崎様の畑の一部を提供していただき、畑作業が始まりました。草むしりから始めて、現在はジャガイモ・落花生・枝豆・トマト・きゅうり・サツマイモを育てています。作業に取り組んでいくうちに畑に名前をつけよう！という声上がり、募集したところ6つの提案があり、メンバーさんの多数決にて「友&I

畑」に決まりました。友訪の友と岩崎様の頭文字、そしてみんなが集まれる畑になればという希望が込められています。これから「友&I畑」の成長を楽しみに見守っていきたいと思います。



メンバーさんが作品を書いて下さいました！

『友訪に来てよかった事』

匿名希望

私がこの病気になってから、家族の生活が一変した。母がまず、一番に行なった事は退院してからの毎日の生活リズムを規則正しく行なう事で、病状が回復傾向になります。

退院したその日に市役所に出向き、事業所を紹介してもらい、翌日から事業所巡りをし、最終的に私がのんびりとした、アットホーム的な「友訪」を選んだ。

最初は嫌々親に行かされている感があり、週二で通所した。その内、行く回数が増え、時間はかかりましたが、その中で気の合う友達も増えました。病気の事でお互い励まし合ったり共感してくれて、「一人ではない。」という事を自覚し、励みになりました。

私もそこから少しずつ自分で出来る事、少しスキルアップをピックアップし、クローズにし、今は一般就労しています。

一般社会は身体障害に比べ、精神障害者は偏見の目があります。ですから、沢山のストレスが留まります。その為友訪に行き、ストレス発散出来る憩いの場所、友訪スタッフさんには日々、感謝しております。

料理教室を開催しました！



5月10日に料理教室を開催しました。メニューは「春キャベツとツナの Pasta」と「もやしとハムの中華風サラダ」を作り、メンバーさんには、野菜を切ったり、Pastaを茹でていただきました。

17名分を用意したので、材料の多さに苦戦されていましたが出来上がると達成感があり、みなさんからも「美味しい！」「Pastaもたまには良いね！」「味付けは何を使ったの？」等のお声を頂き、大満足のご様子でした。

自主製品紹介



友訪で作っている自主製品の紹介をさせていただきます！

友訪では、別の作業で出てしまった本来は破棄してしまう資材を再利用して、小封筒を製作しています。絵柄は消しゴム判子を利用者さんが季節にあった絵柄を考えて、彫って下さり、サイズも3種類用意させていただいています。

ちょっとした贈り物にいかがですか！？

訃報

平成29年5月24日に友訪を支える会の代表の岩崎正氏が享年86歳で永眠されました。当法人にも長年に渡り多くのご尽力をいただきました。

これまでのご功績に感謝するとともに、謹んでご冥福をお祈り致します。

29年度スケジュール

	自主行事	参加行事
4月	お花見レク 	
5月		
6月		
7月	カラオケレク 	
8月	防災訓練	健康診断 
9月	バスレク 	
10月		西東京市民文化祭 スポーツのつどい 
11月		
12月	納会 大掃除 年末年始休暇	障害者週間イベント
1月	初詣 新年会 	
2月	節分行事	
3月	防災訓練	

《友訪を支えて頂ける方を募集しております。》

お問い合わせ先 友訪を支える会 事務局 042-438-0091 担当：橋本・渡辺

～編集後記～

今年で友訪も20周年を迎えることが出来ました。
皆様のご支援あつての20年だと日々感じております、ありがとうございます。
メンバーさんも増えて更に賑やかな友訪になっていけたらと思います。

